

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2022

7月
No.98

兵庫県立尼崎総合医療センター
Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより



[診療科紹介]

院内急変対応チーム 漢方内科



- [AGMCニュース] 超音波(エコー)診断装置が新しく仲間入りしました!
- ぶらり～っと病院探訪～感染症対応病棟のご紹介～
- ご寄附のお願い ●不織布マスクの正しい着用について
- 面会の一部緩和について ●病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

院内急変対応チーム Rapid Response Team

患者さんの「何かおかしい」を
ストレスなく現場スタッフと
共有できるチームを目指して

入院中の患者さんに医療スタッフは一丸となって、治療とケアを行い、改善・回復した状態でご帰宅または転院していただけるように日々頑張っています。しかし、中には予期せぬ変化で容態が悪化され、残念ながら心肺停止に至る方もいらっしゃいます。重篤化する患者さんは、その6~8時間前に予兆がみられることが多いとされています。



院内急変対応チーム；RRTは、患者さんに一番近い位置にいる看護師が患者さんの変化に気づいたときに、手術や診療などで多忙な主治医に代わって患者さんの病態が重篤化する前に対応を行い、必要時には集中治療を即座に提供し、患者さんの予期せぬ急変を回避できるように活動しています。



構成メンバー

RRTは、集中治療に従事している多職種で構成された診療チームです。GICUの集中治療医と重症患者管理の専門看護師、認定看護師と集中治療の経験のある看護師で構成され、医療安全管理部と連携しています。



- 医 師：集中治療医(嶋岡、則本)
- 看護部：武田看護部次長、奥村看護師長(GICU)、
石井、竹内(EICU)、吉野、岩木(初療)、
吉村、上林、里深(GICU)、松山(CCU)
- 医療安全：宅和

提供する主な活動内容

患者さんが重篤化する可能性のあるバイタルサインの変化を可視化し、RRT起動基準として病棟に提示しています。このRRT起動基準に当てはまった場合や患者さんの観察時に「なにかおかしい」と感じた時には、RRTに遠慮なく連絡をしてください。現場までRRT担当者が訪問し、現場医療スタッフと共に患者さんの観察と必要な医療を提供いたしますので、医療スタッフの方は気軽にお声をかけてください。

患者さんや 地域医療機関への メッセージ



RRTは日頃病棟や外来で治療とケアを行っている各診療科の医師や看護師、コメディカルスタッフを支援し、患者さんの予期せぬ急変を回避するための活動を行い、患者さんやご家族が安心・安全に入院生活を送ることができるように取り組んでいます。

漢方内科

伝統的な東洋医学理論に基づき、 様々な疾患の治療を提供します



当科は、全国的にも数少ない国公立病院の漢方専門科です。漢方薬の三つの力「病み疲れた体を元気にさせる力」「身体の余分なものを追い出しそうにさせる力」「身体の代謝全般を整える力」によって体調全般を改善し、様々な症状に対してきめ細かく対応していきます。

構成メンバー



■メンバー／武原弘典、田中裕

提供する主な活動内容

●高い専門性と熟練を要する煎じ薬による漢方治療

当科では全国的にも数が少ない煎じ薬による治療を行うことができる施設です。

エキス剤(粉薬)では難しかった疾患でも、煎じ薬によるきめ細やかな対応を行うことで症状の改善が望めることもあります。煎じ薬も基本的に健康保険が適応されます。もちろんエキス剤(粉薬)による治療も行っております。



●西洋医学と補完しあう漢方治療

当科の治療と併用することで症状が改善しておられる方が多数おられます。

患者さんや 地域医療機関への メッセージ

「漢方内科」となっておりますが、内科だけでなく、皮膚科、耳鼻咽喉科、整形外科、婦人科、眼科など診療科や年齢を問わず、多くの疾患に対して漢方治療を行っております。お気軽にご相談ください。





AGMC ニュース



超音波(エコー) 診断装置が新しく 仲間入りしました!



▲プローブ

2022年3月に超音波(エコー)診断装置が新しく仲間入りしました。

超音波診断装置はプローブと呼ばれる超音波の出る機械を身体の表面にあて、体内の臓器から跳ね返ってくる超音波を画像化し、画像診断を行う装置です。

超音波診断装置は、例えば心臓など、あるひとつの臓器を詳細に検査するのが得意な「専用機」も多いのですが、今回仲間入りした超音波診断装置は心臓、腹部、表在、血管と身体中のいたるところを検査できる「汎用機」です。

たくさんのプローブを使い分け、さらに機械の細かな設定を行うことで、赤ちゃんから大人まで、また深部の心臓や腹部臓器、甲状腺や乳腺といった体表臓器から皮膚のできものまで、検査することができます。

従来の汎用機に比べ、鮮明な画像を得られるようになったため、より正確な検査結果を返すことができ、また検査時間の短縮にもなっています。

様々な診療科から依頼される超音波検査をこなす、スーパーマンです。



ぶらり～っと 病院探訪

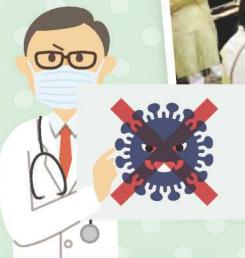


感染症対応病棟

コロナ禍も3年目となりました。当院ではこれまで疑似症例をあわせて1500名を超える新型コロナウイルス感染症患者さんの受け入れを行っています。今月は感染症病棟を探訪してきました。

感染症病棟では隔離生活を余儀なくされる患者さんが少しでも安楽に過ごせるよう、スタッフ間で話し合いながら看護しています。

患者さんと自分自身を守るため、毎日の訓練も継続しています。マスクやアイシールドなしで患者さんと笑い合える日を夢見て、日々奮闘しています。



感染症病棟廊下



毎日の訓練



エリアの区分け



いざ病室へ



個室洗面所

ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れております。

皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

●寄附の使途

ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

●寄附のお申し込み・お問合せ先

兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)

DONATION



お知らせ掲示板



不織布マスクの正しい着用について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。
入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いすることとしました。
このため、入院時にはマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。

面会の一部緩和について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため面会を禁止していましたが、一部緩和し、制限付きで面会していただけすることになりました。

- **面会時間**：平日の14時00分～16時00分のみ(受付は14時00分～15時30分)
(※土日祝は面会いただけません)
- **人数制限**：患者ごとに1日1回15分以内、1名のみ
- **面会条件**：以下の全てを満たしていること
 - ▶ 16才以上で、二親等以内の親族(配偶者、親、祖父母、子、孫、兄弟姉妹)又は同居人等
 - ▶ 発熱(37.5°C以上)や咳・鼻水などの感染症を疑う症状がない
 - ▶ 同居人や職場などの周辺で新型コロナウイルス陽性者や複数の体調不良者がいない
- **面会方法**：面会希望者は防災センターで受付手続き後、面会カードの交付を受けてください



病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲にも拡大しております。また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としておりますので、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



いよいよ夏本番の7月ですね。

当院が開院したのが2015年7月ですから、早いもので7年が経つことになります。当時の期待と不安の入り混じった中での、バタバタ感が懐かしく思い出されます。その間、地震や台風、新型コロナ感染症などさまざまな出来事がありましたが、なんとか乗り切ってたくさんの患者さんを診療することができました。7年後の未来をふと想像している今日この頃です。(K.Y)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001
URL: <https://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索